

地球温暖化対策のための国民運動

「COOL CHOICE（＝賢い選択）」推進宣言

地球温暖化の進行は、気温上昇による海面水位の上昇、豪雨や干ばつなどの異常気象、生態系の破壊、農業への影響など、私たちの生活基盤を脅かす、世界共通の喫緊の課題です。

このような中、2015年、すべての国が参加する形で2020年以降の地球温暖化対策の国際的枠組み「パリ協定」が採択され、世界共通の目標として、世界の平均気温上昇を2度未満にする（さらに1.5度に抑える努力をする）こと、今世紀後半に温室効果ガスの排出を実質ゼロにすることが打ち出されました。

わが国では、2030年に向けて、温室効果ガス排出量を2013年比で26%削減することを掲げ、その達成のため、省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、地球温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を促す国民運動「COOL CHOICE」が展開されています。

山形市では、これまでも地球温暖化対策実行計画（区域施策編）を策定し、市民・事業者・行政が一体となって取り組んできましたが、地球温暖化の進行を防止するためには、これまで以上の取り組みが不可欠となっています。

山形市は、国民運動「COOL CHOICE」に賛同し、その普及啓発活動を積極的におこない、さらなる地球温暖化対策の推進に取り組めます。

平成28年5月11日

山形市長 佐藤孝弘